



ゆうあい通信

田代友愛小学校だより
令和6年度 第1号
令和6年4月19日発行
文責：渡邊 智

教育目標 考えて行動する子・自分の言葉で伝える子・自分も友達も愛せる子・最後までやり遂げる子
スローガン ふみ出せ一歩 田代友愛

令和6年度、新しい一年のスタート

令和六年度の田代友愛小学校は、新1年生16名を迎え、全校生157名で出発しました。始業式では、子供たちに田代友愛小学校で学び、どんな子（教育目標）に育ってほしいのか、どんなことを意識して生活して欲しいのかについて話しました。

本校の教育目標は「考えて行動する子」（自律）、「自分の言葉で伝える子」（表現）、「自分も友達も愛せる子」（友愛）、「最後までやり遂げる子」（挑戦）です。この目標を達成していくためには、今の自分から、一歩ふみ出すことが大切です。たとえば、算数で新しい単元の勉強が始まる時に「よし、先生の説明を良く聞いて理解するぞ。」とか、走るのが得意だからもっと早く走れるように「体育の授業をいつも全力で走るぞ。」といったことです。自分の得意なこと、あまり得意でないこと、今まで行ってきたこと、あまり手を出そうとしなかったことなど、一人一人が自分から一歩ふみ出して行きましょうという思いを「ふみ出せ一歩 田代友愛」という言葉（スローガン）で表しました。

また、小学生の時に体験したり学んだりすることは、中学生や大人になってからではできないものがたくさんあります。毎日の学校生活をしっかり積み重ねていきましょうということをお話しました。

振り返ったときに、一人一人がたくさん出来ることが増え、「考えて行動する子」（自律）、「自分の言葉で伝える子」（表現）、「自分も友達も愛せる子」（友愛）、「最後までやり遂げる子」（挑戦）」になっている自分が確認できるよう、子供たちが毎日の授業や学校生活を通してたくさん出来ることを増やしていけるよう教職員一丸となり取り組んでいきます。

入学おめでとう

4月10日（水）、明るく元気いっぱいな16名の1年生が入学しました。新たな小学校生活のスタートに私たちの期待も膨らみます。たくさんの初めてのことに一生懸命に取り組む1年生が学校に活気を与えています。2～6年生も頼もしいお兄さんやお姉さんとして、1年生を優しく導いてくれるものと思います。一日も早く小学校生活に慣れ、新しくできるようになったことがたくさん増えるように学校全体で取り組んでいきます。



教職員の異動のお知らせ

3月の定期異動で転出された教職員は、以下のとおりです。転出された先生方には、大変お世話になりました。今後の御健勝と新天地での御活躍をお祈りします。

- 渡邊 法子 校長先生……御退職
- 高久 秀雄 先生……那須高原小学校へ
- 井上美由起 先生……那須教育事務所へ
- 渡邊千紗季 先生……那須塩原市立東小学校へ
- 高島 衣吹 先生……大田原市立両郷中央小学校へ
- 丹野 美穂 先生……学びの森小学校へ
- 浅田 建二 用務員さん…御退職



ありがとうございました。

令和6年度教職員紹介

1	校長	渡邊 智
2	教頭	大島 桂子
3	教務主任	鏑木 明美
4	1年主担任	大野 未来
5	2年主担任	邊見 祐香
6	3年主担任	伊藤大二郎
7	4年主担任	平田 陽紀
8	5年主担任	菊地 春花
9	6年主担任	岡 孝成
10	りんどろ	平山 洋祐
11	はぐくみ	瀬尾 義典
12	理科専科	高久 敏男
12	ことばの教室	荒川 沙貴
13	養護教諭	葛西 尚美
14	事務主任	加藤 小巻
15	学校支援	伊藤 和子
16	指導助手	山本ひとみ
17	指導助手	藤田 章子
18	指導助手	佐藤 明子
19	ことばの教室指導助手	小池 貞雄
20	用務員	常盤 映子

5月の行事予定

- 1日(水) 交通安全教室
- 3日(金)～6日(月) 連休
- 8日(水) ブロック集会
- 9日(木) 1・4年 心臓検診
- 10日(金) 読み聞かせ(朝の活動)
- 14日(火) 歯科検診
- 15日(水) 耳鼻科検診、学校運営協議会
- 16日(木) スポーツ大会練習開始
- 20日(月) 防犯教室
- 21日(火) PTA専門部会、第1回理事会
- 22日(水) 内科検診
- 25日(土) 奉仕作業I
- 28日(火) スポーツ大会準備
- 29日(水) スポーツ大会
- 30日(木) 全校美化活動、眼科検診

なかよし班の顔合わせ

4月17日(水)、なかよし班の顔合わせを行いました。なかよし班は、1年生から6年生までを縦割りとした班を編成し、清掃活動やなかよし班あそび(年3回予定)などを行っていく班です。顔合わせ後には、なかよし班毎の共遊タイムを楽しみました。6年生がリーダーシップを発揮し、どの班も笑顔あふれる和やかな顔合せとなりました。

新年度のスタートにあたって

本年度の入学式校長式辞の中で、保護者の皆様に次の3つのお願いをしました。お子さんが小学校での学びがしっかり積み重ねられるよう①愛情あふれる家庭での食事、②質の良い睡眠、③お子さんの伝えたい思いが受け止めてもらえる環境の確保です。

また、始業式では子供たちに「小学生の時に体験したり学んだりすることは、中学生や大人になってからではできないものがたくさんあります。毎日の学校生活をしっかり積み重ねていきましょう。」ということを話しました。

教職員には年度初めに、教育機会の保障について、ACジャパンの支援活動「私に違う人生があることすら知らなかった。(支援キャンペーン)」を例に挙げ共通認識を図ってきました。

「私に違う人生があることすら知らなかった。」は、世界中の教育を受ける機会を奪われた女の子たちは、自分たちが女の子だから差別を受けていることも、労働という形で搾取されていることも、自立するチャンスを奪われていることも知らない、わからない。今置かれた現状と、未来につながる選択肢を学ぶことで、自分の人生を自分で選択することができるようになる。そのために女の子への教育は不可欠であると訴えたものです。”女の子”という言葉をも”一人一人の子供”に置き換えて教育活動にあたっていきましょうと話しました。

「自分の人生を自分で選択することができるようになる。そのために一人一人の子供への教育は不可欠である」ことを皆で再確認し、子供たちの教育の機会が保障されるよう御理解と御協力をお願いします。

